

PRESS RELEASE

2026年
1月27日

報道機関 関係者の皆様へ

札幌市・企業のビッグデータを活用した実践型プログラム 「SAPPORO データアイデアソン」 ～データで考える札幌の未来～ In 北海道科学大学」を開催します

北海道科学大学（札幌市手稲区前田7条15丁目4-1）は、札幌市および一般財団法人さっぽろ産業振興財団が主催する、札幌市・企業が保有するビッグデータを活用した実践型プログラム「SAPPORO データアイデアソン ～データで考える札幌の未来～ In 北海道科学大学」を、共催として、2026年2月3日（火）・4日（水）の2日間、本学キャンパスにて開催します。

本プログラムは、普段触れる機会の少ない企業のリアルなビッグデータを題材に、DX分野の専門家の伴走のもと、データ活用の基礎からアイデア創出までを体験的に学ぶ実践的な内容です。

当日は、デザイン思考とデータ活用の基礎を学ぶ講義に加え、グループワークによるアイデア企画・発表を行います。専門家からの講評やアドバイスを通じて、参加者の実践的な課題解決力の向上を目指します。

北海道科学大学では、本プログラムを通じて、学生のデータリテラシー向上および地域課題への関心を高めるとともに、札幌市および関係機関との連携を一層深化させ、地域社会のDX推進に貢献してまいります。

是非、取材等のご協力をお願いいたします。

<開催概要>

日時： 2026年2月3日（火） 13:00～17:00

2月4日（水） 13:00～17:00

場所： 北海道科学大学 A棟2階 A207 講義室

主催： 札幌市・一般財団法人さっぽろ産業振興財団

共催： 北海道科学大学

協力： 株式会社NTT DX パートナー

人数： 学生20名前後参加予定



SAPPORO データアイデアソン データで考える札幌の未来～ In北海道科学大学

普段触れることができない、札幌市・企業のビッグデータを活用し、データ活用企業の専門家伴走のもとアイデア創出を行う2日間のプログラムです。貴方もデータ活用の入り口を体験してみませんか？プログラミング不要、学部・学科・学年問わず参加歓迎！皆さんの参加をお待ちしております。

札幌市・企業のリアルなビッグデータに触れる！

DXの専門家からデータ活用を学ぶ！

アイデアをアウトプットまで導く“実践的な進め方”を学べる！

プログラム内容

Day 1：基礎を学ぶ

専門家からデザイン思考とデータ活用基礎を学び、課題を発見。

Day 2：アイデアを形に

グループでアイデア企画・発表に取り組み、講評者よりアドバイスをもらう。



優秀アイデア（チーム）には特典を進呈！！

開催日時：令和8年2月3日（火） 13:00～17:00
2月4日（水） 13:00～17:00

場所：北海道科学大学 A207講義室（A棟2階）

主催：札幌市・一般財団法人さっぽろ産業振興財団

共催：北海道科学大学

講師・ファシリテーション協力：株式会社NTT DXパートナー

申し込み方法：URL or QRコードからの申し込み

URL：<https://forms.gle/6W5SVLBD3XgyRknQ8>

定員：先着20名

募集期間：令和8年1月16日（金）～切

※ PCをご持参ください。

※ ビッグデータ共有のためにGoogleアカウントが必要となります。

※ その他の実施内容の詳細は、後日事務局から申込者にメールでご案内します。

事務局（問い合わせ先）：MITO株式会社：company@mito.it.com

